



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年8月8日

上場会社名 大伸化学株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4629 URL <http://www.daishin-chemical.co.jp>  
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）堀越 進  
 問合せ先責任者（役職名）経営企画室長（氏名）山口 利美（TEL）03-3432-5872  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2023年3月期第1四半期の業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

## （1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	8,240	13.0	219	81.7	241	78.8	160	78.5
2022年3月期第1四半期	7,290	14.9	121	△77.2	135	△75.2	89	△75.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	35.11	—
2022年3月期第1四半期	19.66	—

## （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	24,111	14,519	60.2
2022年3月期	23,255	14,511	62.4

（参考）自己資本 2023年3月期第1四半期 14,519百万円 2022年3月期 14,511百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	32.00	32.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	32.00	32.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	14.3	424	23.1	447	22.1	297	21.8	64.92
通期	34,000	8.6	1,061	6.8	1,100	6.6	731	5.3	159.77

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、6ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期1Q	4,592,000株	2022年3月期	4,592,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	16,799株	2022年3月期	16,799株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期1Q	4,575,201株	2022年3月期1Q	4,575,201株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報をもとに行った見込みであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6
(追加情報)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和され、景気に持ち直しの動きが見られるものの、ウクライナ情勢等による資源価格や原油価格の高騰、さらには急速な円安の進行などにより、景気の先行きは依然として不透明な状態が続いております。

当社が主として関連する塗料業界におきましては、こうした経済環境のもと、出荷数量は減少いたしました。

このような情勢のもとで、当社における当第1四半期累計期間の製品出荷数量は、32,876トン(前年同期比16.7%減)となりました。

当第1四半期累計期間の業績といたしましては、売上高は一部の単一溶剤と自動車関連等の出荷数量が減少しましたが、国内の原油・ナフサ市況が前年に比べて高水準で推移したことにより販売単価が上昇したため、82億40百万円と前年同期比13.0%の増収となりました。

主な品目別の売上高は、ラッカーシンナー類が1億48百万円(同9.7%減)、合成樹脂塗料用シンナー類が1億17百万円(同9.1%減)、洗浄用シンナー類が4億37百万円(同13.1%増)、印刷用溶剤類が16億83百万円(同34.4%増)、特殊シンナー類が7億42百万円(同9.9%増)、単一溶剤類が34億89百万円(同5.2%増)、塗料・その他が4億99百万円(同2.2%増)、単一溶剤を中心とした商品が11億23百万円(同28.1%増)となりました。

利益面につきましては、原材料の高騰や運送費の上昇等がありましたが、効率的な原材料購入と原材料の上昇分を一部価格転嫁した結果、営業利益2億19百万円(同81.7%増)、経常利益2億41百万円(同78.8%増)、四半期純利益1億60百万円(同78.5%増)と、いずれも増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、241億11百万円(前事業年度末比8億55百万円増)となりました。これは主に、現金及び預金の増加(同6億42百万円増)、電子記録債権の増加(同3億25百万円増)等があったものの、受取手形及び売掛金の減少(同1億26百万円減)等があったことによるものであります。

負債総額は、95億91百万円(前事業年度末比8億47百万円増)となりました。これは主に、買掛金の増加(同2億54百万円増)、電子記録債務の増加(同3億92百万円増)、短期借入金(同2億円増)等があったことによるものであります。

純資産は、145億19百万円(前事業年度末比7百万円増)となりました。これは主に、利益剰余金の増加(同14百万円増)等があったものの、その他有価証券評価差額金の減少(同6百万円減)等があったことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、2022年5月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、今後の経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,585,060	5,227,500
受取手形及び売掛金	9,059,057	8,933,017
電子記録債権	2,894,844	3,220,062
商品及び製品	220,683	244,836
原材料及び貯蔵品	921,582	1,081,418
その他	197,997	86,291
貸倒引当金	△2,634	△2,678
流動資産合計	17,876,591	18,790,448
固定資産		
有形固定資産	3,986,708	3,922,496
無形固定資産	90,227	85,700
投資その他の資産		
その他	1,324,323	1,334,355
貸倒引当金	△22,214	△21,946
投資その他の資産合計	1,302,108	1,312,408
固定資産合計	5,379,044	5,320,606
資産合計	23,255,636	24,111,054
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,218,550	5,473,360
電子記録債務	2,442,313	2,834,906
短期借入金	—	200,000
1年内返済予定の長期借入金	110,000	102,500
未払法人税等	63,910	91,138
賞与引当金	156,900	75,170
その他	387,563	463,751
流動負債合計	8,379,237	9,240,826
固定負債		
長期借入金	20,000	—
退職給付引当金	191,122	193,968
役員退職慰労引当金	134,250	137,000
その他	19,334	20,137
固定負債合計	364,706	351,106
負債合計	8,743,943	9,591,932

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	729,000	729,000
資本剰余金	675,537	675,537
利益剰余金	13,058,377	13,072,602
自己株式	△12,519	△12,519
株主資本合計	14,450,395	14,464,620
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	61,296	54,501
評価・換算差額等合計	61,296	54,501
純資産合計	14,511,692	14,519,122
負債純資産合計	23,255,636	24,111,054

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	7,290,679	8,240,102
売上原価	6,380,205	7,277,736
売上総利益	910,474	962,366
販売費及び一般管理費	789,422	742,419
営業利益	121,051	219,946
営業外収益		
受取利息	112	101
受取配当金	8,925	11,501
その他	5,887	10,377
営業外収益合計	14,925	21,979
営業外費用		
支払利息	514	229
手形売却損	336	248
その他	98	—
営業外費用合計	948	477
経常利益	135,028	241,449
特別利益		
固定資産売却益	—	333
特別利益合計	—	333
特別損失		
固定資産除却損	271	123
特別損失合計	271	123
税引前四半期純利益	134,757	241,659
法人税等	44,793	81,028
四半期純利益	89,964	160,631

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

当社の事業は、シンナー製造事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

(追加情報)

前事業年度の有価証券報告書の（追加情報）「新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響」に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。